

作成日		発行
2019.01.07 No.283		(株)秋山製作所 企画・デザイン室

新年あけましておめでとうございます

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、旧年中は、多大なるご尽力をいただき、本年も更なるサービスの向上に努めて参ります。今後ともより一層のご支援、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。2019年はあと数か月で新しい元号に変わったり、10月には消費税増税があったりと、激動の年になりそうです。当社も今年で創業71年目を迎えます(ちなみに、創業年の1948年は本田技研工業が創業、上野・御徒町のアメ横が作られた年との事です)。昨年創業70周年を記念して70周年特別ブローチを開発販売しましたので、今回こちらでご紹介させていただきます。この商品は、原型から作り(仕上げ)にこだわり他社では作れない70年以上の歴史で磨きあげた技術力があるからこそ、できる高品質な製品だと自負しています。大ぶりのデザインもいくつかあり、売り場で目を引くこと間違いなしです。今年も引き続きお客様のご要望にお応えできる商品開発を行って行きたいと思っております。(T.I)



AB 1001



AB 1003



AB 1005



AB 1007

ワークマンプラス

小正月



昨年9月にオープンした、アウトドアやスポーツ向けのPB(プライベートブランド)を展開するワークマンの新業態店「WORKMAN Plus(ワークマンプラス)」をご存知でしょうか。売上は好調で、特に、開店当日は顧客が長蛇の列をなすなど混み合い、空前の売り上げを記録しました。

PB商品では、軽量で動きやすい「エアロストレッチカーゴパンツ」、伸縮性に富んだ「透湿レインスーツストレッチ」といった高機能・低価格帯の商品展開に注力し、アウトドア、スポーツブランドの定価の1/3を目指し商品開発を行っています。

滑りにくい靴、エアロストレッチブルゾン、マイクロウォームパンツ、女性用シェルジャケットなどが売れ筋商品となっており、女性客も多く来店しています。

これから、さらに冷え込む日が来ると思います。低単価で高機能な服を探しに「WORKMAN Plus」に足を運んでみてはいかがでしょうか。(M.S)



明治5年(1872年)に新暦(太陽暦・グレゴリオ暦)が採用されたことにより、正月(元日から松の内(お正月の松飾を飾っておく期間)まで)を「大正月」、1月15日を「小正月」と呼ぶようになりました。

「小正月」の行事として現在でも日本各地の神社や田んぼで行われている「どんど焼き」と呼ばれる火祭りがあります。この火祭りでは、大正月に飾っておいた門松やしめ飾り、書き初めや前年のお札など集めて盛大に燃やします。そのとき出る煙に乗って、大正月にやってきた神様が天上へ帰っていくと言われており、その火にあると若返ると考えられたり、餅や団子をその火で焼いて食べると五穀豊穡や無病息災を願ったと言われていました。

また、小豆の朱色には邪気を祓う力があると言われており、「小豆粥」を食べ一年の無病無災を願う習慣もあるそうです。今年の1月15日、これらを意識して過ごしてみるのもいいですね(M.S)